

政策分野2:産業・活力

政策目標4:北海道経済の成長をけん引する街

P.	事業名	H29要求額		H29予算額		所管部
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	
35	★ ● 医療関連産業集積促進事業	35,950	35,950	30,000	15,000	経)産業振興部

政策目標5:国内外の活力を取り込む街

36	★ ● 札幌市ICT活用戦略推進事業	52,116	52,116	23,000	23,000	政)政策企画部
37	★ ● IoT推進コンソーシアム事業	53,519	53,519	46,000	23,000	経)産業振興部
38	☆ ○ 地下空間におけるICT活用実証実験事業	69,500	44,500	50,000	25,000	政)政策企画部
39	☆ ○ 企業立地促進	1,503,269	1,503,269	1,500,000	1,500,000	経)産業振興部
40	☆ ○ MICE関連事業	164,300	144,780	167,000	145,980	経)観光・MICE推進部
41	国際芸術祭事業	450,046	280,046	450,000	280,000	市)文化部
42	☆ ○ 冬季オリンピック・パラリンピック招致	51,100	51,100	35,000	35,000	ス)招致推進部
43	★ ● 施設計画調査	29,600	29,600	28,000	28,000	ス)招致推進部

政策目標6:産業分野の人材を育む街

44	○ 教育の情報化推進事業	1,886,000	1,886,000	1,886,000	1,886,000	教)生涯学習部
45	☆ ○ 高校改革事業	34,000	18,512	30,000	14,512	教)学校教育部
46	★ ● 女性が輝くまちづくり推進	10,000	10,000	10,000	10,000	政)政策企画部
47	★ ● 小売業等人材確保支援事業	6,272	6,272	6,000	6,000	経)産業振興部
48	就業サポートセンター等事業	171,057	170,897	171,000	170,840	経)雇用推進部
49	☆ ○ (公社)札幌市シルバー人材センター運営費補助	34,000	34,000	34,000	34,000	経)雇用推進部

★～アクションプランに見込まれていない新規事業

●～新規事業

☆～アクションプランに見込まれていないレベルアップ事業

○～レベルアップ事業

分野 2	産業・活力	目標 4	北海道経済の成長をけん引する街	施策 4	超高齢社会に対応した健康・福祉産業の創造	経) 産 業 振 興 部
------	-------	------	-----------------	------	----------------------	---------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
医療関連産業 集積促進事業	0 (0)	35,950 (35,950)	30,000 (15,000)	特定財源 国庫支出金 15,000	① フォーラム開催等	0	5,000	5,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2) バイオバンク… 一般的に、ヒトに由来する試料(細胞・血液・DNA等)を収集する施設のこと。 ビッグデータ… ビッグデータとは、これまでの方法では記録や保管、解析が難しいほどの膨大なデータ群のこと。 シーズ… 事業化や製品化の可能性を持つがまだ世の中に出ていない種の状態であることを指す。
目的・取組内容					② 先端プロジェクト産業 応用調査	0	20,000	20,000	
札幌の産業創出と道外からの資金・人材・企業の誘致を通し、札幌の医療関連産業の活性化と集積を図る					③ 未公開シーズマッチングモデル事業	0	5,000	5,000	
					④ シーズ導出のための 資金調達支援	0	5,950	0	
					計	0	35,950	30,000	
事業内容									
<p>① フォーラム開催等 5,000 → 要求のとおり 産業界や大学などの関係機関と連携し、医療関連産業集積に向けたフォーラムの開催や、道外企業への情報発信等を実施 例)シンポジウムやセミナー開催等に係る経費</p> <p>② 先端プロジェクト産業応用調査 20,000 → 要求のとおり 先進的ながんゲノム研究を活用し、企業誘致や地元企業の研究開発環境の活性化を図るための調査を実施 例)バイオバンクの医療ビッグデータによる新ビジネス創出に向けた課題整理、また、地元IT企業の新ビジネス創出等</p> <p>③ 未公開シーズマッチングモデル事業 5,000 → 要求のとおり 未公開の研究シーズと地元企業をマッチングし、新たな事業化の可能性のあるタネを創出・加速する取組を、 ノーステック財団への補助を通じて実施</p> <p>④ シーズ導出のための資金調達支援 5,950 → 0【査定】事業内容の精査 事業化に向けた臨床試験に必要な大型資金の調達を支援するため、ベンチャー企業が製薬メーカーや投資家と出会う商談の場を提供する支援を実施</p>									

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 2	創造性を生かしたイノベーションの誘発	政) 政策企画部
------	-------	------	--------------	------	--------------------	-----------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
札幌市ICT活用 戦略推進事業	16,300 (16,300)	52,116 (52,116)	23,000 (23,000)		① ICT活用プラット フォーム検討委員会	2,300	24,160	12,844	
					② ICT活用プラット フォーム実証実験等	0	25,800	8,000	
					③ 地域ポイント	9,800	2,156	2,156	
					④ ICT活用戦略策定	4,200	0	0	
					計	16,300	52,116	23,000	

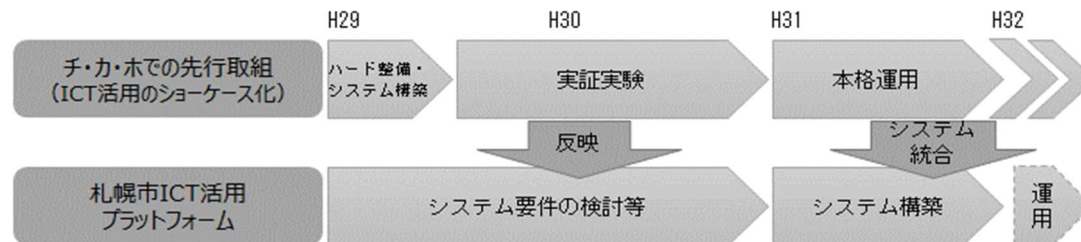
目的・取組内容

官民が保有するオープンデータやビッグデータを収集、管理するための「札幌市ICT活用プラットフォーム」(システム及び体制)の構築に向けた検討及び地域ポイント制度の再構築

事業内容

- ① ICT活用プラットフォーム検討委員会等 24,160 → 12,844 【査定】事業内容、経費の精査
- ・ 委員報酬(12,500円×10人×4回×4種) 3,000 → 2,000
 - ・ 市外委員旅費(60千円×3人×4回×4種) 4,320 → 2,880
 - ・ 運営支援(委託業務) 10,000 → 5,000
 - ・ 事務費 6,840 → 2,964
- ② ICT活用プラットフォーム実証実験等 25,800 → 8,000 【査定】事業内容の精査
- ・ 実証実験 23,800 → 8,000
各種統計データやコールセンター対応データ等を蓄積し、提供するための実証用プラットフォームの構築、保守費用
 - ・ オープンデータカタログサイト更新 1,000 → 0
 - ・ セミナー 1,000 → 0
- ③ 地域ポイント 2,156 → 要求のとおり
- ・ ポイントサービス提供業務委託料(精算のみ)

■想定スケジュール



分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 2	創造性を生かしたイノベーションの誘発
------	-------	------	--------------	------	--------------------

経) 産 業 振 興 部

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
I o T 推 進 コンソーシアム 事業	0 (0)	53,519 (53,519)	46,000 (23,000)	特定財源 国庫支出金 23,000	① ITイノベーション人材 育成支援事業	(22,408)	22,816	23,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)
目的・取組内容					② AI実証実験	0	20,000	15,000	
AIやIoTなどの先端技術を活用し、安心して健やかに暮らせるまちを目指すと共に、市内IT産業の活性化を図る実証実験や既存部会の運営等を実施					③ IoTコンソーシアム運営等	0	6,644	5,500	
					④ 展示会出展経費等	0	4,059	2,500	
					計	0	53,519	46,000	
事業内容									
<p>① ITイノベーション人材育成支援事業 22,816 → 23,000 【査定】経費の精査 ・ITイノベーションを創出できる人材を、実践を通じて育成する補助事業(補助額:5,000千円、補助率:1/2、件数:3件) ・プロジェクト運営費 7,741 → 7,925 ・選考委員報酬 75 ※⑧実績:申請8件(5件)、事業総額69,889千円(43,410千円)、補助申請額:30,336千円(17,730千円) 括弧内は採択</p> <p>② AI実証実験 20,000 → 15,000 【査定】経費の精査 最終目的に必要なAIに関する実証実験を実施(H29年度:自動応答システムのβ版開発→H30・31年度:公開準備) ICT活用プラットフォームで得られたデータを活用し、相互に連携</p> <p>③ IoTコンソーシアム運営等 6,644 → 5,500 【査定】事業内容の精査 IoTコンソーシアムの各部会の運営等に係る経費</p> <p>④ 展示会出展経費等 4,059 → 2,500 【査定】事業内容の精査 CEATEC JAPANに出展するための経費</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> (参考) CEATEC JAPAN…情報通信ネットワーク産業協会、電子情報技術産業協会、コンピュータソフトウェア協会が主催する、アジア最大級のIT技術の国際展示会 </div>									
AI… Artificial Intelligenceの略。一般的に「人工知能」と訳され、人間が使う言語の理解や、経験からの学習等を行うソフトやシステムを指す。 IoT… Internet of Thingsの略。一般的にあらゆるモノ(物体)がインターネットと接続していることにより、自動認識や、遠隔計測などを行うことを指す。 ICT… Information and Communication Technologyの略で情報・通信に関する技術の総称を指す。									

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 3	広域連携ネットワークの強化と投資環境の充実	政) 政策企画部
------	-------	------	--------------	------	-----------------------	-----------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
地下空間における I C T 活 用 実 証 実 験 事 業	0 (0)	69,500 (44,500)	50,000 (25,000)	25,000	① ICTインフラ整備等	0	49,500	30,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2) 【債務負担行為】 都心データプラットフォーム システム維持管理 限度額:3,000 期間:平成30年度
目的・取組内容					② 防災支援システムの実証実験	0	10,000	10,000	
産学と連携したイノベーションの創出やビジネス活性化を図るため、チ・カ・ホにおいてICTインフラ整備や民間推進体制の組成支援を行うとともに、避難誘導支援の実証実験を実施					③ 民間推進体制の運営支援	0	10,000	10,000	
					計	0	69,500	50,000	
事業内容									
① ICTインフラ整備等 49,500 → 30,000 【査定】事業内容、経費の精査 人流情報や属性情報を収集・集積し、ビッグデータとして分析・活用するための環境整備等 ② 防災支援システムの実証実験 10,000 → 要求のとおり 防災支援システム構築及び実証実験の実施 ③ 民間推進体制の運営支援 10,000 → 要求のとおり 都心版データプラットフォームを活用する民間推進体制の運営及び参画促進のためのプロモーション									

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 3	広域連携ネットワークの強化と投資環境の充実	経) 産 業 振 興 部
------	-------	------	--------------	------	-----------------------	---------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
企業立地促進	793,000 (793,000)	1,503,269 (1,503,269)	1,500,000 (1,500,000)		① コールセンター・バック オフィス立地促進補助	270,000	150,000	150,000	
					② IT・コンテンツ・バイオ 立地促進補助	151,000	105,000	105,000	
					③ 札幌圏設備投資促進 補助等	347,500	1,210,879	1,210,879	
					④ 未利用地調査等	0	14,500	12,500	
					⑤ 誘致広報関連・セミ ナー等	24,500	22,890	21,621	
					計	793,000	1,503,269	1,500,000	
事業内容									
<p>① コールセンター・バックオフィス立地促進補助 150,000 → 要求のとおり 6,000千円 × 2件 = 12,000千円 (新設) 10,000千円 × 9件 = 90,000千円 (新設8件、増設1件) 8,000千円 × 1件 = 8,000千円 (新設) 20,000千円 × 2件 = 40,000千円 (新設2件)</p> <p>② IT・コンテンツ・バイオ立地促進補助 105,000 → 要求のとおり 5,000千円 × 5件 = 25,000千円 (新設5件) 8,000千円 × 10件 = 80,000千円 (新設9件、移転1件)</p> <p>③ 札幌圏設備投資促進補助等 1,210,879 → 要求のとおり 市内立地:1,089,420千円、市外立地:103,994千円、ものづくり:17,465千円</p> <p>④ 未利用地調査等 14,500 → 12,500 【査定】経費の精査 ・未利用地調査等 未利用地調査、移転動向調査、工業系用地活用調査 14,500 → 12,500</p> <p>⑤ 誘致広報関連・セミナー等 22,890 → 21,621 【査定】経費の精査</p>									
<p>バックオフィス… 本社、本社機能の一部を 行うもの、及び事務管理業 務などの内部事務等を行 う事業所のことを指す</p>									

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 1	世界の活力を取り込む国際戦略の積極展開	経) 観光・MICE 推進部
------	-------	------	--------------	------	---------------------	----------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
MICE関連事業	144,300 (78,150)	164,300 (144,780)	167,000 (145,980)	21,020	① MICE施設整備基本 計画策定	12,000	11,500	11,000	【特定財源】 国庫交付金 地方創生推進交付金 (交付率:1/2)
目的・取組内容					② コンベンションシャトル バス助成	0	2,000	2,200	
MICE受入基盤の強化を目的とした整備基本計画の策定 やMICEを積極的に誘致するため、札幌MICE総合戦略に基 づく誘致活動を実施					③ コンベンション誘致促 進助成	10,000	30,000	30,000	
					④ MICE推進委員会負 担金等	31,000	27,500	31,500	
					⑤ 運営費補助等	91,300	93,300	92,300	
					計	144,300	164,300	167,000	
事業内容									
<p>① MICE施設整備基本計画策定 11,500 → 11,000 【査定】経費の精査 MICE受入機能の強化を図るため、都心部での新たなMICE施設整備を検討(H28年度:検討→H29年度:整備基本計画)</p> <p>② コンベンションシャトルバス助成 2,000 → 2,200 【査定】経費の精査 さっぽろ芸術文化の館閉館を見据えたコンベンションセンター活用・施設間連携強化のため、バス代金を助成する事業をモデル的に実施 (制度案)補助上限:50万円(補助率1/2)、対象:参加者総数1,000名以上で道外参加者割合が50%以上 等</p> <p>③ コンベンション誘致促進助成 30,000 → 要求のとおり 都市間競争に対応するため、補助上限を最大10,000千円に引き上げ(補助率20%)し、経済活性化に繋がるような案件を優先的に誘致 現行:補助額1,000千円~3,000千円(補助額は開催規模に応じて助成)</p> <p>④ MICE推進委員会負担金等 27,500 → 31,500 【査定】事業内容の精査 誘致(国内外)・セールス、開催支援・おもてなし、人材育成・高度化等に向けた取組等を実施</p> <p>⑤ 運営費補助等 93,300 → 92,300 【査定】経費の精査 コンベンションビューローの運営費補助等:81,760千円 東京都とのMICE連携:6,540千円 インセンティブツアー 5,000千円 → 4,000千円</p>									
MICE… 多くの集客交流が見 込まれるビジネスイ ベントなどの総称。 Meeting、 IncentiveTravel、 Convention、 Exhibitionの頭文字 をとったもの。									

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 4	シティプロモート戦略の積極展開	市) 文 化 部
------	-------	------	--------------	------	-----------------	-----------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
国際芸術祭事業	125,000 (93,000)	450,046 (280,046)	450,000 (280,000)	特定財源 国庫支出金 150,000 諸収入 20,000 計 170,000	① 実行委員会負担金等	125,000	450,046	450,000	【特定財源】 国庫補助金 先進的文化芸術創造 拠点形成事業 (補助率:1/2) 雑入 地域の文化・芸術活 動助成事業 寄附金 文化芸術振興費
目的・取組内容									
札幌国際芸術祭(SIAF)開催に伴う経費									
					計	125,000	450,046	450,000	

事業内容

① 実行委員会負担金等 450,046 → 450,000 【査定】経費の精査
 SIAF2017開催経費等 443,066 443,020
 次期芸術監督の選考のための経費 6,980

名称	札幌国際芸術祭2017(SIAF2017)		
テーマ	芸術祭ってなんだ？		
開催期間	2017年8月6日(日)～10月1日(日)【57日間】		
会場	札幌芸術の森／モエレ沼公園／まちなかエリア／円山エリア／札幌市資料館／ JRタワープラニスホール／札幌大通地下ギャラリー500m美術館 ほか		
ゲストディレクター	大友 良英		
参加アーティスト (2016年12月21日 現在)	ARTSAT × SIAFラボ dj sniff EYË 藤田 陽介 堀尾 寛太 石川 直樹 岸野 雄一	今野 勉 クワクボリョウタ マレウレウ 毛利 悠子 中崎 透 大友 良英 + 青山 泰知 + 伊藤 隆之 Sachiko M	さわ ひらき テニスコート 刀根 康尚 宇川 直宏 梅田 哲也 ユエン・チーワイ

※ 2017年5月に、参加アーティスト、イベント、会場等の開催概要を最終発表予定。

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 5	さっぽろ未来創造プロジェクト	ス) 招致推進部
------	-------	------	--------------	------	----------------	-----------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
冬季オリンピック・パラリンピック招致	27,331 (27,331)	51,100 (51,100)	35,000 (35,000)		① オリパラ教育推進	0	27,200	11,100	
					② 招致気運醸成	22,000	13,000	13,000	
					③ 視察旅費等	5,331	10,900	10,900	
目的・取組内容									
冬季オリンピック・パラリンピックの招致に向けた招致気運醸成等									
					計	27,331	51,100	35,000	

事業内容

- ① オリパラ教育推進 27,200 → 11,100 【査定】事業内容の精査
 オリピックミュージアムガイドツアー 16,000 → 5,356
 ミュージアム内を巡るガイドツアーの実施及び必要人員の増
 人件費 7,972千円 5,356千円×2人 1人
 移動用バス借上 9,700 → 4,844
 オリパラ教育推進のため、小学生を対象にミュージアム訪問機会を創出
 中型 54,765円 30校
 大型バス借上64,584円(1区平均)×年間50校×3台
 オリンピアン・パラリンピアン名誉館長講話 1,500 → 900
 オリンピアン・パラリンピアンによる小中学生対象の講話
- ② 招致気運醸成 13,000 → 要求のとおり
 招致気運醸成に向けたワークショップ、子どもオリパラ作文コンクール、市民アンケート実施等
- ③ 視察旅費等 10,900 → 要求のとおり
 平昌オリンピック・パラリンピック等の視察及び冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致期成会負担金

分野 2	産業・活力	目標 5	国内外の活力を取り込む街	施策 5	さっぽろ未来創造プロジェクト
------	-------	------	--------------	------	----------------

ス) 招 致 推 進 部

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
施設計画調査	0 (0)	29,600 (29,600)	28,000 (28,000)		① ドーム周辺利活用及び 施設配置検討	0	21,205	21,235	
					② 冬季版ナショナルトレーニング センター誘致	0	2,302	672	
					③ 国際大会誘致に向けた 会場視察対応	0	6,093	6,093	
目的・取組内容									
冬季オリンピック・パラリンピックの会場や札幌ドーム周辺の 活用方法の検討、冬季版ナショナルトレーニングセンターの誘 致等									
					計	0	29,600	28,000	
事業内容									
① ドーム周辺利活用及び施設配置検討					21,205 → 21,235 【査定】経費の精査				
ドーム周辺利活用方策検討					12,704 → 12,734				
開催概要計画施設配置検討					8,501 → 要求のとおり				
② 冬季版ナショナルトレーニングセンター誘致					2,302 → 672 【査定】経費の精査				
関係機関に対する誘致活動等									
③ 国際大会誘致に向けた会場視察対応					6,093 → 要求のとおり				
競技予定地へのコース設置に向けた国際スキー連盟調査員による現地視察対応									
・アルペンスキー(ニセコ)									
・フリースタイルスキー(サッポロテイネ・札幌国際・さっぽろばんけい)									
・スノーボード(同上)									

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 1	将来を担う創造性豊かな人材の育成・活用	教) 生涯学習部
------	-------	------	-------------	------	---------------------	-----------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
教育の情報化 推進事業	1,867,000 (1,866,991)	1,886,000 (1,886,000)	1,886,000 (1,886,000)		① 情報教育用機器の整備・維持管理	1,409,200	1,394,730	1,394,730	
					② ICTを活用した情報化教育の推進等	457,800	469,141	469,141	
					③ 次期校務支援システム委託料等	0	22,129	22,129	
目的・取組内容									
教員が使用する授業用タブレットPCや特別支援学級の子どもたちが使用するタブレットPCの段階的な整備等									
					計	1,867,000	1,886,000	1,886,000	

事業内容

- ① 情報教育用機器の整備・維持管理
既に整備済の学校ICT機器の保守費用、リース費用等 1,394,730 → 要求のとおり
- ② ICTを活用した情報化教育の推進等
授業に用いる教員用タブレットPC(小:498台、中:492台)、特別支援学級用タブレットPC(275台)、デジタル教科書の導入等 469,141 → 要求のとおり
- ③ 次期校務支援システム委託料等
データ移行関係費用、利用者向け研修の合計 22,129 → 要求のとおり

■ 授業用タブレット等の整備台数・校数

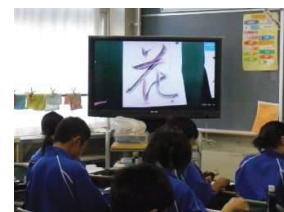
	H29台数	H29校数	H31予定校数
小学校	498	35	97
中学校	492	27	76
特別支援学級	275	55	143

コンピュータ教室の機器更新に併せて、段階的に整備を実施

自作教材の提示



手本の拡大表示



ニーズに応じた個別学習



分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 1	将来を担う創造性豊かな人材の育成・活用	教) 学 校 教 育 部
------	-------	------	-------------	------	---------------------	---------------

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考		
			事業費	特定財源							
高校改革事業	11,800 (6,812)	34,000 (18,512)	30,000 (14,512)	15,488	① 市立高校教育改革方針関係 ② 大通高校支援事業 ③ 国委託事業	3,783 5,449 2,568	16,019 5,537 12,444	12,019 5,537 12,444	【特定財源】 国庫補助金 グローバル人材育成 推進費 (補助率:1/3) 国庫委託金 総合的な教師力向上 のための調査研究事 業 国庫委託金 キャリア教育・就労支 援等充実事業 国庫委託金 スーパープロフェッ ショナルハイスクール		
目的・取組内容											
市立高校の魅力を高めるため、共通の進路探究学習、国際教育等を実施											
事業内容											
① 市立高校教育改革方針関係 16,019 → 12,019 【査定】経費の精査 市立高校コンシェルジュを配置し、高校－企業間の連携等を推進 市立高校の名称を変更 ② 大通高校支援事業 5,537 → 要求のとおり 学習の支援にあたる有償ボランティア等を配置 ③ 国委託事業 12,444 → 要求のとおり 総合的な教師力向上のための調査研究事業、スーパープロフェッショナルハイスクール ■市立高校コンシェルジュの役割 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td>課題</td> <td>高校教育における外部人材の活用、多様な職業観や勤労観の育成</td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>各校個別の取組で市立高校での共有が不足、一部教員の負担となっている</td> </tr> </table> ⇒本市では地域や企業との連携した取組を良く知る退職教員及び企業関係者がコンシェルジュとなり、外部人材の活用を促す ■スーパープロフェッショナルハイスクール(国庫委託金事業) 啓北商業高校が対象 高度な知識・技能を身に付け、専門的職業人を育成 指定期間は3年(最大5年)				課題	高校教育における外部人材の活用、多様な職業観や勤労観の育成	現状	各校個別の取組で市立高校での共有が不足、一部教員の負担となっている				
課題	高校教育における外部人材の活用、多様な職業観や勤労観の育成										
現状	各校個別の取組で市立高校での共有が不足、一部教員の負担となっている										
					計	11,800	34,000	30,000			

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現
------	-------	------	-------------	------	---------------

政) 政策企画部

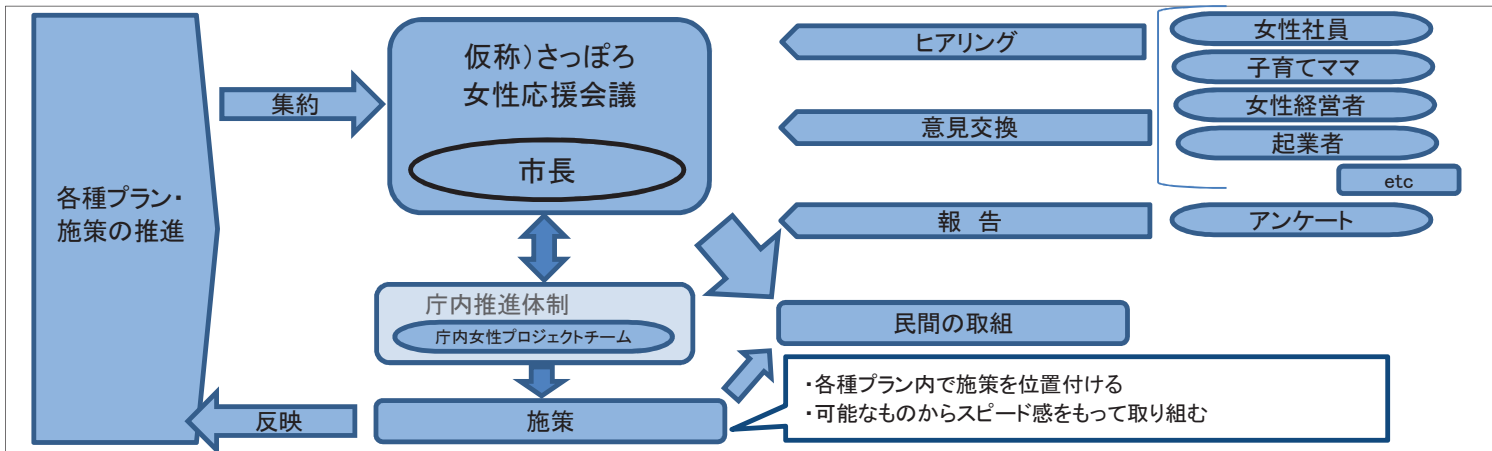
(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
女性が輝く まちづくり推進	0 (0)	10,000 (10,000)	10,000 (10,000)		① 仮称)さっぽろ女性応援 会議の運営	0	7,020	7,020	
					② アンケート調査及び 先進事例調査	0	2,980	2,980	
目的・取組内容									
社会で活躍する女性等が参画する官民協働の会議体を設 置し、女性の活躍を推進する施策等を調査・検討									
					計	0	10,000	10,000	

事業内容

- ① 仮称)さっぽろ女性応援会議の運営 7,020 → 要求のとおり
産業界、学識経験者、女性起業家など、女性を中心とした有識者で組織する会議体を設置
- ② アンケート調査及び先進事例調査 2,980 → 要求のとおり
・女性を対象としたアンケート調査及びヒアリングを実施 2,500
・女性活躍の先進都市の事例を調査 480

■会議体運営イメージ



分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現
------	-------	------	-------------	------	---------------

経) 産 業 振 興 部

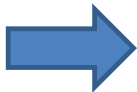
(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
小売業等 人材確保支援事業	0 (0)	6,272 (6,272)	6,000 (6,000)		① 企業経営者・採用担当者向けセミナー ② 就職説明会付き合同仕事体験会	0 0	546 5,726	546 5,454	
目的・取組内容									
企業の人手不足解消と高齢者の就労促進を目的に、小売業等を対象としたセミナー等を実施									
					計	0	6,272	6,000	

事業内容

- ① 企業経営者・採用担当者向けセミナー 546 → 要求のとおり
 ・主に企業の採用担当者向けにセミナーを実施し、企業の人手不足という経営課題解消を図る
 ・29年度は、高齢者の採用促進に向けて、多様な勤務時間設定や業務の細分化などの手法を学ぶ
 ・高齢者採用数目標100人
- ② 就職説明会付き合同仕事体験会 5,726 → 5,454【査定】経費の精査
 ・高齢者を対象に、就職説明会を行うと同時に合同仕事体験会を実施
 ・年1回、25社程度を想定

市内企業の人手不足
 ■人手不足と回答した企業の割合 41.4%
 →5年前の9.2%と比較して4倍以上
 (出典：札幌市企業経営動向調査 (H28上期))



企業の人手不足解消に向けた支援
 ■事業内容
 ・企業経営者・採用担当者向け意識啓発セミナーの開催
 ・合同仕事体験会の開催
 (スーパー、コンビニ、ホテル業界等)

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現
------	-------	------	-------------	------	---------------

経) 雇 用 推 進 部

(単位:千円)

事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源 諸収入					
就業サポート センター等事業	173,000 (172,803)	171,057 (170,897)	171,000 (170,840)	160	① 就業サポートセンター 運営	22,322	21,316	21,316	【特定財源】 雑入 経済その他雑入 【債務負担行為】 就業サポートセンター等 運営管理 限度額:103,000 期間:平成30年度
目的・取組内容					② あいワーク運営	55,120	55,104	55,047	
就業サポートセンター及び各区あいワークにおいて、ハロー ワークと連携した職業紹介を行うとともに、高齢者向けのセミ ナーや求人開拓などにより、高齢者の就業を支援					③ 再就職等支援業務	71,537	70,590	70,590	
					④ 求人開拓等業務	19,059	19,208	19,208	
					⑤ 高齢者活躍支援	4,962	4,839	4,839	
					計	173,000	171,057	171,000	
事業内容									
<p>① 就業サポートセンター運営 21,316 → 要求のとおり 就業サポートセンター運営の人件費(臨職2人)、需用費、共益費等</p> <p>② あいワーク運営 55,104 → 55,047【査定】経費の精査 市内9か所(北区以外)あいワークの人件費(非常勤9人、臨職6人)、需用費、賃料、共益費等</p> <p>③ 再就職等支援業務 70,590 → 要求のとおり 再就職支援業務 68,133 ・カウンセリング、職業体験、セミナー開催等 社保手続き等相談業務 2,457</p> <p>④ 求人開拓等業務 19,208 → 要求のとおり 求人開拓員5人、管理1人の人件費、合同企業説明会等</p> <p>⑤ 高齢者活躍支援 4,839 → 要求のとおり 高齢者向け求人開拓、高齢者向け就職支援セミナー、ライフプランセミナー等の実施</p>									

分野 2	産業・活力	目標 6	産業分野の人材を育む街	施策 2	誰もが活躍できる社会の実現
------	-------	------	-------------	------	---------------

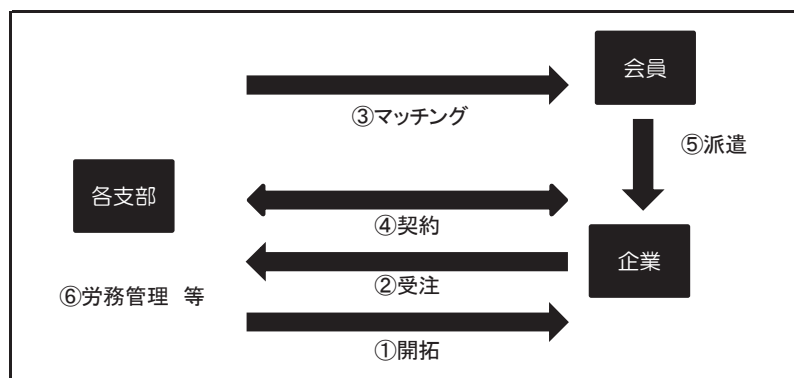
経) 雇 用 推 進 部

(単位:千円)

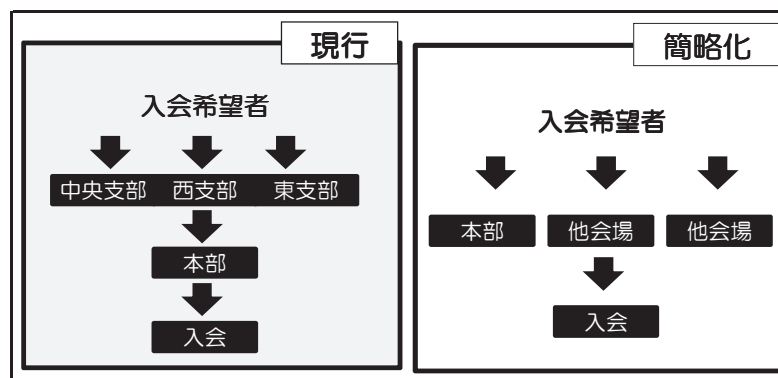
事業名	28年度 予算額 (一般財源)	29年度 要求額 (一般財源)	査定額		事業費内訳	前年度予算	要求	査定	備考
			事業費	特定財源					
(公社)札幌市 シルバー人材 センター運営費補助	30,000 (30,000)	34,000 (34,000)	34,000 (34,000)		① 運営費補助	30,000	34,000	34,000	
目的・取組内容									
高齢者が働くことを通じて社会参加し、自らの生きがいの充実と健康の増進を図るとともに、活力ある地域社会作りに貢献することを目的とする札幌市シルバー人材センターを支援するため、運営費の一部を補助									
					計	30,000	34,000	34,000	

事業内容

- ① 運営費補助 34,000 → 要求のとおり
 中央支部、東支部、西支部の各支部に1名、また総括員として1名、計4名分の増員に対する補助
 ・ 派遣事業の伸びに対応するため、一時的に本市(及び国)からの補助金を増額し、各支部にスタッフを1人増員
 ・ 会員数の減少傾向を改善するため、各支部を統括する統括員1名を配置し、派遣業務の増に繋げる



体制強化による企業開拓・マッチングの強化



会員数増加による派遣就業数増加